近畿・中国版

この版へのお知らせは
近畿支局
〒550－0004
大阪市西区靭本町1－13－13
(カワコシビル)
TEL 080(3772)3113
FAX 06(6443)0062

日刊油業報知新聞の購読の申し込みはフリーダイヤル０１２０・６６・９２０１でお願いします。

ＳＳで次亜塩素酸水提供

安心・安全で社会貢献

両備エネシス　〝コロナ募金〟募集も

【岡山】両備エネシス（岡山市中区、松田久社長、JXTG系）は同社のSSで、新型コロナウイルス感染防止のため次亜塩素酸水を来店客に提供している（写真）。日常生活でも厳格な衛生管理が求められている中、安心・安全の市民生活に貢献している。

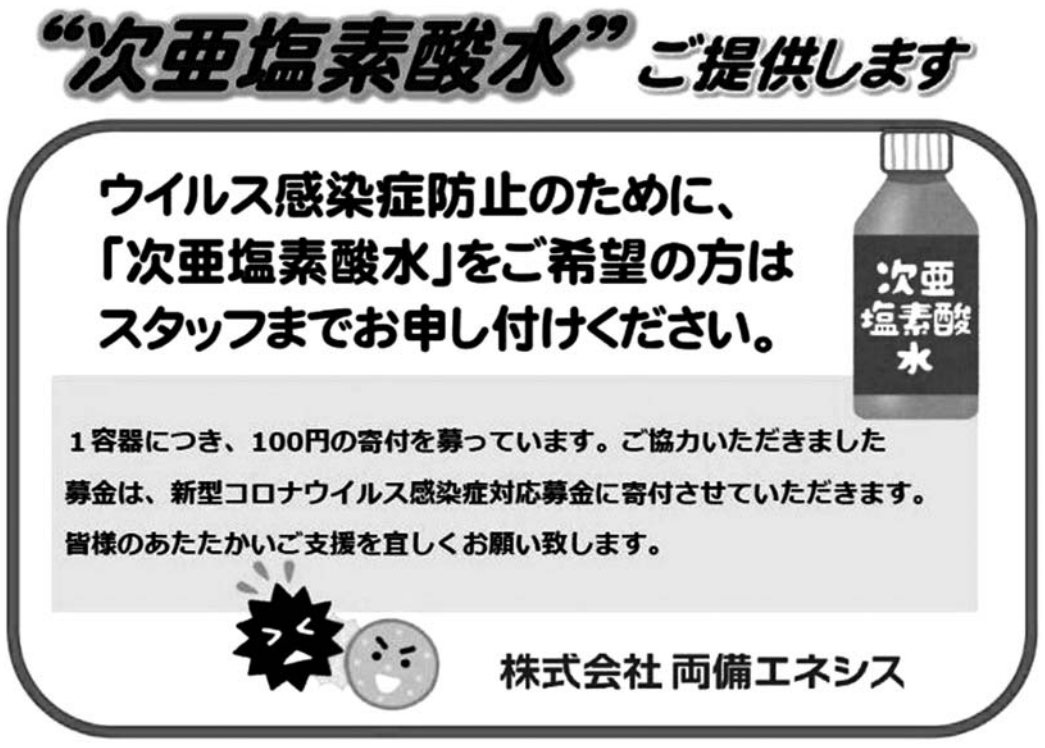
古田全憲専務は「当社グループはもともと次亜塩素酸水の生成器を持っていたので、自家用分については不足が生じていなかった。最近コロナウイルスの影響で殺菌料が品薄になっていると聞き、新たに生成器を購入し、お客さまに提供することにした。濃度五〇ｐｐｍで、手にも安心して使える」と話す。

原則一人一回につき一容器（五〇〇ミリリットル未満）。「お客さまが持ってこられた容器にスタッフが注ぐことになるが、容器を忘れることもあるため、スプレーボトルも二千本ほど調達した。スプレーボトルもなかなか出回っていないので、リピートのかたには持参していただくようにしている」。

次亜塩素酸水は無償だが、一容器につき一〇〇円の寄付を募っている。「困っているかたをサポートしようと思って始めたこと。一〇〇円は対価ではない。集まったお金はコロナウイルス感染症対応のため寄付したいと考えている」。

来店客からは「ドラッグストアなどでは欠品が多いので助かる」と大好評。口コミでドライバーだけではなく、自転車や乳母車でもらいに来る人も。

「SSでお買い上げにならないかたも歓迎。遠慮なくお越しいただきたい。世界中が大変な状況になっているが、みんなで力を合わせて難局を乗り切っていきたい」。



“次亜塩素酸水”ご提供します

ウイルス感染症防止のために、
「次亜塩素酸水」をご希望の方は
スタッフまでお申し付けください。

１容器につき、100円の寄付を募っています。ご協力いただきました
募金は、新型コロナウイルス感染症対応募金に寄付させていただきます。
皆様のあたたかいご支援を宜しくお願い致します。

株式会社 両備エネシス

TONE 第３四半期決算

経常利益5.8％増

【大阪】TONE（大阪市浪速区、松村昌造社長）は四月一四日、二〇二〇年五月期第三四半期決算を発表した。

売上高は四一億七八〇〇万円（前年同期比三・一％増）、営業利益は六億四〇〇〇万円（同七・三％増）、経常利益は六億七六〇〇万円（同五・八％増）、純利益は四億五二〇〇万円（同三・〇％増）。

作業工具類の売上高は、底堅く推移し二四億三〇〇〇万円。機器類の売上高は、国内建築需要に落ち着きが見られ、一七億七五〇〇万円となった。

セグメント別の経営成績は次の通り。

○国内

作業工具類の売上は、一部展示会の中止などがあったが、顧客需要を引き出す魅力ある企画を提案すると共に、新規市場開拓に努めた結果、前期売上を維持。

機器類の売上は、国内建築需要は落ち着きを見せ始めているものの、「トルク管理機器」製品群や「ナットランナー」製品群などの販売促進活動を行い底堅く推移した。

その結果、売上高は三三億七二〇〇万円（同二・四％増）となり、セグメント利益は四億五四〇〇万円（同二・二％減）となった。

○海外

米中貿易摩擦や日韓問題などの影響が続き、アジア市場での売上回復に苦戦しているが、「ナットランナー」製品群を中心とした市場需要に応える提案営業を展開し、売上拡大を図った。

その結果、売上高は八億六〇〇万円（同五・八％増）となり、セグメント利益は一億八五〇〇万円（同四〇・六％増）となった。

二〇二〇年五月期の期業績予想は、売上高は六六億九〇〇〇万円（前期比八・三％増）、営業利益は一〇億五〇〇〇万円（同七・〇％増）、経常利益は一〇億七〇〇〇万円（同五・三％増）、純利益は七億三〇〇〇万円（同一六・九％減）。

タイヤ救援要請、2015年比20％増

JAF大阪支部　運転前に状態確認を

【大阪＝茨木】日本自動車連盟（JAF）大阪支部（白土貴久支部長）は、昨年度の大阪府内のタイヤのトラブルに関するロードサービス救援件数を公開した。

近年JAFにはタイヤのトラブルに関する救援要請が増加している。二〇一九年度は二〇一五年度と比べて七万八〇五九件増の四一万二二六四件が要請された。ロードサービス全体に占めるタイヤのトラブル関連の割合も増加。大阪府内でも二〇一五年度比四七七六件増で三万五二七〇件。また二〇一七年にJAFが実施した「タイヤのパンクに関するアンケート調査」では、月に一回以上タイヤの確認をしているドライバーは二七・四％にとどまっている。安全に車を利用するためにも、一カ月に一回以上は車を点検する必要がある。

JAFロードサービス隊直伝の三つのチェックポイントは次の通り。

○適正な空気圧を保っているか

空気圧が低いとタイヤがたわみやすく、スタンディングウェーブ現象が起こりやすくなる。タイヤがたわむと熱を持ち、内部のベルトとゴムが剥離することや、コードと呼ばれる繊維が損傷し、バースト（破裂）につながる危険がある。空気圧不足のタイヤで長時間走行すると法定速度内でもバーストする可能性があるので、日ごろからタイヤを点検し安全なドライブを心がけてほしい。

○タイヤの溝は一・六ミリメートル以上あるか。異物は挟まっていないか

タイヤの安全性を図る基準の一つが溝の深さ。タイヤの溝が浅くなると、雨天時などにスリップしやすくなり危険。スリップサインと呼ばれる三角形のマークがタイヤに出てきたら交換時期の目安。溝の深さが一・六ミリメートル未満のタイヤは法律上車検を通すことができない。走行前にはタイヤの溝に異物が挟まっていないか見るだけでなく、スリップサインにも注意してほしい。

○経年劣化に伴うゴムの硬化、ひび割れはないか

タイヤの空気圧や溝の深さに問題がなくても、油断はできない。ゴムでできたタイヤは長年使用することで硬化・ひび割れを起こす可能性がある。そのようなタイヤも運転するとスリップやバーストの危険性があるので、十分に気を付けてほしい。

同支部は「タイヤに関する救援要請が増加している。車を利用する際は事前にタイヤの状態を確認し、トラブルなく車を利用していただきたい。コロナウイルスのこともあるので、外出自体の削減も」と呼びかけている。

事故防止の願いこめて
オリジナルソング制作

ヒラオカ石油　音楽の力で安全を

【大阪＝岸和田】「きょうも元気で『行ってらっしゃい』」―ヒラオカ石油（大阪府岸和田市、平岡顯一社長）はこのほど、ローリーのドライバーの事故防止の願いをこめ、オリジナルソング「いってらっしゃい」を制作した。

西口貴志常務は「安全管理にはさまざま工夫してはいたが、なかなか事故が減らなかった。子供のころ終業のチャイムを聞くと、家に帰らなければならないと思ったことを思い出し、ここは音楽の力を借りようと考えた」と制作の経緯を語る。

作詞・作曲はシンガーソングライターのUina（ユイナ）さん。「昨年八月に異業種の会合でお会いして面識ができ、そのご縁でご協力いただくことにした」。

社内で話し合って歌詞の原案を作成。「家を出る時、お母さんに『行ってらっしゃい』と声をかけてもらうようなコンセプトにした」。原案をUinaさんに渡し、詩と曲を数案作成してもらい、協議して決定した。

曲は毎朝ローリーが出庫するタイミングに合わせて社内に流している。

「まず事故を減らすことが先決。効果が出たら次のステップとして『事故ゼロフォーラム』や物流会社など外部に向けプロモーションをかけていきたい」。

曲は現在YouTubeで公開されている。

「いってらっしゃい」
作詞・作曲　Ｕｉｎａ

あなたの背中　手を添え歩いてた日々
いつの日にか肩を組み歩いていた

同じ歩幅と　同じ想いで
前を見つめてく

いってらっしゃい
いってらっしゃい
１人じゃないよ
その両手で愛を握り続けて

いってらっしゃい
いってらっしゃい
今日も明日も
変わらず願うよ
あなたの笑顔を　笑顔を

あなたの背中　見送り続けてた日々
いつの日にか心抱きしめてた

同じ希望と　同じ温もりで
愛を奏でてく

いってらっしゃい
いってらっしゃい
毎日の言葉
それはあなたを守る僕らの心

いってらっしゃい
いってらっしゃい
明日も明後日も
変わらず願うよ
あなたの笑顔を　笑顔を

繋げていく
愛の道とこの言葉

いってらっしゃい
いってらっしゃい
毎日の言葉
それはあなたを守る僕らの心

いってらっしゃい
いってらっしゃい
１人じゃないよ
その両手で愛を握り続けて

いってらっしゃい
いってらっしゃい
今日も明日も
変わらず願うよ
あなたの笑顔を　笑顔を

新・石油読本
原油から給油所まで――初心者のための基礎知識
令和２年・第44版
石油問題調査会 監修

第1章　国際石油情勢
1．国際石油市場と石油産業の歩み　2．国際石油市場と石油の位置

第2章　石油の輸入と備蓄
1．石油の輸入　2．石油備蓄　3．LPガス備蓄

第3章　国内石油情勢
1．わが国の一次エネルギー供給に占める石油の位置付け　2．国内石油製品需給　3．IMO規制への対応　4．原油価格と製品価格の動向　5．石油精製会社の精製設備の過剰問題と業界再編の進展　6．今後のわが国石油業界の展望と課題　7．地球温暖化対策への取組み　8．環境・安全問題と石油（水素、バイオ燃料）　9．昨今の災害への対応と燃料供給強靭化に向けた取り組み

第4章　LPガスの現状と課題
1．LPガスの特徴など　2．LPガスの国際情勢　3．LPガスの国内情勢　4．今後の課題　5．小売価格の透明性の確保・向上に向け

第5章　エネルギー政策の変遷と石油の位置付け
1．わが国のエネルギー政策の変遷　2．エネルギー業界に関する規制緩和　3．エネルギー政策の基本原則／3E＋Sと長期エネルギー需給見通し／エネルギーミックス　4．第5次エネルギー基本計画と石油の位置付け　5．新・国際資源戦略の策定　6．カーボンリサイクル　7．海洋エネルギー・鉱物資源開発計画の改訂とメタンハイドレート

第6章　エネルギーシステム改革と石油企業等の取組み
1．総合的なエネルギー市場の創出を目指したエネルギーシステムの一体改革　2．電力システム改革（第五次）の現状と課題　3．ガスシステム改革の現状と課題　4．石油産業等のエネルギーシステム改革への参入動向

第7章　製油所と環境保安
1．わが国の製油所　2．石油精製工程とわが国精製設備構成の特徴　3．最近の高度化設備　4．製油所における地球環境保全の取組み　5．製油所における環境・保安対策

第8章　石油製品類の種類と用途
1．ガス、液化石油ガス（LPガス）　2．ガソリン　3．ナフサ　4．ジェット燃料油　5．灯油　6．軽油　7．重油　8．潤滑油

第9章　石油製品の物流
1．石油製品の物流　2．石油製品の輸送手段　3．石油製品の輸送量、輸送手段別保有状況　4．石油業界の物流効率化への取組み　5．石油製品の物流面に係る規制緩和の動き　6．大規模災害に対する石油供給

第10章　石油製品の流通・販売
1．石油製品の流通・販売を担う石油販売業　2．石油製品の流通・販売形態　3．石油製品の流通・販売ネットワーク　4．サービスステーション（SS）概況　5．SSの所有・運営形態　6．今後のSS経営のあり方　カラー頁・石油各社の給油所　サインポール写真およびマークの由来　石油元売会社6社

第11章　石油と税金
1．「巨額・高率」な課税　2．「不合理・不公平」な石油諸税　3．2019年度における石油税制改正を巡る動き

■石油関連データ
■用語説明
■精製会社の紹介

好評発売中!!

新・石油読本
初心者のための基礎知識＝原油から給油所まで
令和2年[2020]版
石油問題調査会監修
新・石油読本
令和二年［２０２０］版
石油問題調査会監修　油業報知新聞社編

難しく書いた本はいっぱいあります。この本はだれにでも分かるようにやさしく書いたものです。
定価3,700円（消費税別 送料別）B5判290頁
●お申し込みは右記へ　株式会社 油業報知新聞社 出版局
〒104-0033 東京都中央区新川2丁目6番8号
E-mail：info@yugyouhouchi.co.jp
電話 東京 03［3551］9201番(代)
FAX 東京 03［3551］9206番